

# まちの課題をICTと データで解決する 2022

## 「熊本学園大学 × 熊本県情報サービス産業協会 オープンカンファレンス」

熊本学園大学と熊本県情報サービス産業協会は、2022年3月に包括的連携協定を締結しました。協定の締結を記念して、これまでICTやデータを活用して地域の課題解決に向けて協働で取り組んできた活動を振り返るとともに、公共交通やオープンデータをめぐる最新技術に関する情報を広く地域の皆様と共有する機会として、初のオープンカンファレンスを開催します。

開催

# 7月2日(土) 11:00 - 13:00

会場

## 熊本学園大学 新1号館みらい121教室

〒862-8680 熊本市中央区大江2-5-1

### 参加無料・要申込 定員70名【オンライン配信有】

参加をご希望の方は、参加申込ページよりお申込み下さい

<https://code4kumamoto-kumagaku2022-07.peatix.com/>


### PROGRAM

#### 第一部 | 学生報告 メタバース（仮想空間）とOSM（Open Street Map）

##### 熊本学園大学 経済学部 境ゼミ

- 仮想空間で阿蘇を盛り上げる
- パーチャル熊本市動植物園
- パーチャルキャンパス熊学
- 田崎市場マッピングパーティ



#### 第二部 | 情報共有 公共交通とオープンデータ

##### GUEST SPEAKER KumaMCN 藤本賢志氏

- XRとシビックテック

##### GUEST SPEAKER Traffic Brain 代表取締役 太田 恒平氏

- 熊本の交通をデータで考え元気にしよう

〔略歴〕東京大学にて交通、空間情報を研究。2009年にナビタイムジャパンに入社し、路探索エンジン開発責任者を務め、交通コンサルティング事業を創設。2017年に起業し、バス交通情報の標準化・オープンデータ化、遅延改善ダイヤ改正など、交通のデータ分析・コンサルティングを行っている。2021年からNICTのBeyond 5G研究に採択され、東京大学と共同で熊本都市圏にて「渋滞半減、車1割削減、公共交通2倍」を目指して研究PJを実施中。

##### LIGHTNING TALK 参加者からの情報提供

希望される方から、約5分間で参加者と共有したい情報を提供いただきます

- ◆ 駐車場は14号館および第2駐車場をご利用ください。なお、満車の場合は近隣の有料駐車場をご利用ください
- ◆ 検温、手指の消毒、マスクの着用にご協力ください
- ◆ 会場は一部扉を解放したまま実施します。空調が効きにくくなる場合がありますので、クールビズ・軽装でご参加ください
- ◆ 新型コロナウイルスの感染状況が悪化した場合は、オンラインのみの開催となる場合があります